



戦争のために所得増税？ 消費税減税、賃上げ、年金は…？ 高市首相と正面对決

「ミサイルは全然足りない」などと言いながら、
2025年度の軍事費を年間11兆円にまで引き上げた高市首相。
さらに軍事費を増やすために、所得税を引き上げるとまで言っています。

しかし、昨年の選挙で示されたのは「消費税減税」をはじめ、
庶民の暮らしを支えてほしいという願いのはずです。

私は、昨年末の臨時国会の本会議質問で消費税減税を求めました。
しかし、首相は「減税する」とは言いません。
教育予算も増やすと言わず、軍事費の増額を改めるとも言いません。
その上、「非核三原則」について「国是」ではなく「政策上の方針」と言い張りました。
被爆80年の年末に「核保有が必要」と官邸幹部が発言したことも、言語道断です。

くらしも平和も壊す亡国の道に突き進む政治を止めなくてはなりません。
今年こそ、1人ひとりが幸せになれる平和と希望の政治へ、力を合わせる決意です。

吉良よし子



2025年12月3日 参議院本会議

高市政権のもとで 外交リスクが高まっています

台湾有事は「**存立危機事態になり得る**」と答弁
高市首相

ミサイルは「**全然足りない**」と答弁
高市首相

「**非核三原則**」(核兵器は持たず、つくり、持ち込ませず)は「**国是**」ではなく「**政策上の方針**」と答弁
高市首相

「**日本は核(兵器)を持つべきだ**」と発言
首相官邸の幹部

軍事費を増やし、外交リスクを高め、戦争にまっしぐらの高市政権に正面から対決。野党として平和外交に力を尽くしました。

YouTube
最新の吉良よし子スタジオ

#15 「女性画家たちと戦争」 ゲスト 吉良智子さん

女性画家たちと戦争



(美術史研究)
第二次世界大戦下で女性画家たちが描いた絵を元に、現代に生かすべき視点について語り合いました。



吉良よし子スタジオ #15 アートとジェンダー、アートと戦争、戦争と女性、そして今を語る

外交努力こそ平和への道
平和壊す危険な高市政権

対話による協力関係構築に 力あわせよう

11月16日、ソウルで行われた、超党派の日韓議員連盟と韓国の韓日議員連盟の第45回合同総会に参加しました。

総会では「朝鮮半島の非核化」と「北東アジア地域の平和体制構築」に力を合わせることを確認。未来委員会でも、互いの歴史を理解して若い世代の交流を促進することを確認し、若者政策に関する交流もできました。

未来委員会

2025年11月16日(日) 韓日・日韓議員連盟



11月16日 日韓・韓日議員連未来委員会

市民の声が支える

核兵器廃絶へ「核軍縮推進」 超党派議員勉強会キックオフ！

私も含む、3月の核兵器禁止条約締約国会議に参加した議員が呼びかけ人となり、与野党が参加する超党派勉強会が発足。第1回キックオフ集会では日本原水爆被害者団体協議会(被団協)のみなさん、核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)国際運営委員の川崎哲氏に核兵器禁止条約批准や原爆被害者補償の重要性をお話いただきました。今年11月に行われる核兵器禁止条約再検討会議にむけ、国会内の機運を高めるため、力を合わせます。



11月21日 被団協署名提出集会

署名共同提出のつどい

2025年11月21日(金)



子どもたちを守る 論戦に全力

「児童買春」は犯罪！

11月28日子ども・子育て・若者活躍特別委員会で、タイ人少女が性風俗店で性的サービスをさせられていた問題について質問。そもそも性的行為を目的に子どもを“買う”大人は、児童福祉法、児童買春・ポルノ禁止法で処罰の対象(犯罪)であることを確認。黄川田仁志子ども政策担当大臣は「(児童買春は)犯罪だと周知しなければならない」と答弁。

11月28日 子ども・子育て・若者特別委員会

教育予算こそ増やせ！ すべての人に学ぶ権利を

11月20日 文教科学委員会で論戦

学生支援を「日本人学生」に限定する 留学生差別はやめよ

大学院生への支援（SPRING）から留学生を排除する方針を決めた文科省。新たに『日本人学生』という言葉を使い、国籍や在留資格により支援に差をつける差別方針を撤回し、すべての学生支援へ、教育予算そのものを増やせと求めました。



11月20日 文教科学委員会

予算を増やし、 学費は値下げを

国立大も私立大も学費の値上げが止まらない異常事態が続いています。国立大の値上げの根拠となっている文科省令を撤回し、学費値下げ、学生の学ぶ権利を保障すべきと求めました。



12月9日 国立大学協会との懇談

子どもたちを性搾取から救済し、
支援につなげるアプローチこそ必要です

「はどめ規定」なくし、 すべての子どもに包括的性教育を！



吉良

「妊娠の経過」=「性交」をすべての
子どもに正しく教えるべき

教えてはならない趣旨ではない

文科省

学習指導要領上「妊娠の経過は取り扱わない」とするいわゆる「はどめ規定」が学校現場での性教育の実践を困難にしています。12月4日文教科学委員会で、性暴力や性感染症から身を守るためにも、「妊娠の経過」=「性交」の概念をすべての子どもに正しく教えるべきと追及。「はどめ規定」は撤廃し、人権教育としての包括的性教育を進めるべきです。



10月15日

医療危機打開にむけ、全国医学部長病院長会議 会長と懇談



11月22日

新潟水俣病阿賀野患者会のみなさんと懇談



10月3日

消費税減税・インボイス廃止いっせいで宣伝@上野



10月30日

神宮外苑再開発問題について、日本外国特派員協会で記者会見



11月24日

女性に対する暴力のない社会を目指す「あるこうよ むらさきロード2025」に参加



12月19日

小中学校の3分の1の統廃合計画が予定されている町田市に現地視察。通学の安全が担保されていない現状などを確認しました。

市民と力あわせ 反差別アクション

すべての人の尊厳守り、
差別許さない政治を

高麗博物館フィールドワーク&トーク企画「関東大震災と日本共産党」を開催



9月13日



10月15日

緊急アクション～当事者と共に「誰もが命・尊厳を守られる社会」へ@国会前



8月1日

街宣・デマと差別が蔓延する社会を許しません @新宿駅東南口



10月18日

「多文化共生の東京へ」シンポジウム (日本共産党都委員会主催)

日本共産党 参議院議員団

団長通信 (仮) no.1



白川さんの初国会での大奮闘！みてね♪

ゲスト 白川容子 参議院議員

YouTube 参議院議員団「団長通信(仮)」
発信スタート

日本共産党議員団の活躍をお伝えする「団長通信(仮)」。第一回は、医療法が焦点となった臨時国会で、新人議員として、医療現場の声を届ける初論戦に臨んだ白川容子議員（四国ブロック選出）とトーク。

